

# 第19回コンクリート甲子園 開催要項

## 1 目的

コンクリート甲子園を通して、

- (1) 身近な建設部材であるコンクリートの特性や配合設計の基礎知識を身に付ける。
- (2) 実際のコンクリート材料に触れ、材料の選択や配合設計、練り混ぜ等を自らが行き、土木技術者としてフレッシュコンクリートの基礎的な感覚を身に付ける。
- (3) 参加生徒相互の交流を深めるとともに他校の工夫や発表等を聴き、幅広い考え方を身に付ける。

## 2 日程

- (1) 期日 予選：令和8年 9月26日(土) (会場参集なし。強度試験(供試体2本)のみ審査。)  
本選：令和8年12月 5日(土)

- (2) 時間(本選) 9:00 ~ 受付 (~9:50 本選出場チーム、プレゼンデータ等確認)  
10:00 ~ 開会式  
10:30 ~ 競技(前半)  
12:10 ~ 休憩・昼食  
13:00 ~ 競技(後半)  
15:30 ~ 表彰式・閉会式

## 3 会場

- (1) 場所 全国生コンクリート工業組合連合会 中央技術研究所
- (2) 住所 千葉県船橋市浜町2丁目16番1号

## 4 主催および後援・協賛

- (1) 主催 第19回コンクリート甲子園実行委員会
- (2) 共催 全国高等学校土木教育研究会  
高知県建設系教育協議会
- (3) 後援(予定) 公益社団法人全国工業高等学校長協会  
国土交通省関東地方整備局  
千葉県教育委員会  
公益社団法人日本コンクリート工学会関東支部  
全国生コンクリート工業組合連合会 東京都生コンクリート工業組合  
全国生コンクリート工業組合連合会関東一区地区本部 千葉県生コンクリート工業組合  
神奈川県生コンクリート工業組合 埼玉県生コンクリート工業組合  
大阪兵庫生コンクリート工業組合 一般社団法人セメント協会 石灰石鉱業協会  
コンクリート用化学混和剤協会 特定非営利活動法人みんなの北海道 2100  
太平洋セメント株式会社 UBE三菱セメント株式会社 住友大阪セメント株式会社  
株式会社セメント新聞社 株式会社コンクリート新聞社 株式会社建通新聞社  
株式会社マルイ 株式会社北川鉄工所 一般財団法人戸田みらい基金
- (4) 協賛 公益社団法人日本コンクリート工学会  
その他募集中



## 5 参加者の資格および制限

- (1) 高等学校に在籍している生徒。ただし、高等専門学校の学生は3年生まで出場可。
- (2) 参加校各科につき1チームとし、1チームの人数制限はなし。  
(ただし、本選時の会場への入場できる人数は、状況により制限を設ける場合がある。)
- (3) 供試体を受付期間内に会場(中央技術研究所)まで持参または送付できる。

予選: 9月 8日(火)～9月10日(木)

本選: 11月24日(火)～11月26日(木)

送付の場合は着日を指定し、  
14時～16時の時間も指定する。

## 6 競技内容

### <本選について>

- (1) 強度部門、デザイン部門、プレゼンテーション部門を設け審査。
- (2) 審査の順番は、中央技術研究所への供試体到着順に行う。
- (3) 強度部門: 目標圧縮強度を25.0～29.0N/mm<sup>2</sup>の範囲において各自で設定し、その値に近いものを上位とする。また、必ず環境に配慮した材料を全部または一部、使用すること。
- (4) プレゼンテーション部門
  - ア 自校の圧縮強度試験中に PowerPoint を使用し、工夫や作製の過程等を、審査委員に対して7分以内(厳守)でプレゼンテーション。
  - イ プレゼン後、10分程度、審査委員からの質問等に応答。
  - ウ 質疑応答を含めた内容を審査委員が審査し、審査委員+参加校投票の合計得点で順位を決定。
  - エ 表彰に該当する順位の合計得点と同じ場合は、審査委員による審議により順位を決定。
- (5) デザイン部門: テーマ「地元の祭り」
  - ア 供試体のデザインの塗装およびコンセプトを審査。
  - イ 審査は、審査委員および審査委員長が指名した若干名で行い、全員の合計得点で順位を決定。
  - ウ 表彰に該当する順位の合計得点と同じ場合は審査委員による審議により順位を決定。

### <予選について>

- (1) 令和8年 9月26日(土)に強度部門のみで審査。
- (2) 審査委員立ち会いの下、供試体2本の圧縮強度試験を行う。圧縮強度試験は本選に準ずる。
- (3) 本選出場は、上位10チーム。
- (4) 供試体にデザイン塗装を行わず、供試体側面に正式学校名・学科名のみを記入。

## 7 競技規定

- (1) コンクリート供試体の寸法は、公称直径100mm、公称高さ200mm。
- (2) 供試体の作製に使用するセメントの種類は問わない。
- (3) 骨材には必ず粗骨材も使用し、細骨材率は60%を超えない。
- (4) 水の代わりに何を混ぜてもよい。ただし、接着剤は試験機に付着するため使用しない。
- (5) 金属類は使用しない。(試験機や研磨時に支障が出るため絶対に使用しない)
- (6) 供試体作製時、キャッピングは行わない。(こて等で平坦に均すこと。)  
研磨機による端面処理ができない供試体は失格とする。
- (7) ポーラスコンクリートは禁止する。
- (8) 前回までに参加した際の配合は使用しない。
- (9) 目標圧縮強度は小数第1位までとする。
- (10) デザイン塗装に関して、両端面は研磨するのでデザイン塗装はしないこと。
- (11) デザインに生成 AI 等を利用せずオリジナルであること。また、著作権を侵害しないこと。
- (12) 作画は出場者が必ず行う。

## 8 表彰

- (1) 部門別に上位3位までのチームを表彰。
- (2) 部門別に得点を定め、合計得点により、上位3位までのチームを総合部門として表彰。
- (3) その他特別賞を表彰。

## 9 参加費・申し込み・問い合わせ

- (1) 参加申込は Google フォームより入力をお願いします。入力後確認 mail が届きます。  
締め切りを過ぎると入力できません。締め切り **7月31日(金) (厳守)**
- (2) 参加費 無料。
- (3) 予選について、配合設計等記入用紙を提出。**提出期限 9月10日(木) (厳守)**
- (4) 本選は、配合設計等記入用紙、供試体(デザイン済)写真、活動写真(集合写真含む)を提出。  
**提出期限 11月26日(木) (厳守)** (本選進出決定時、再度連絡。)
- (5) 提出時はそれぞれ **Word、Excel** の形式で **E-mail** にて、提出してください。
- (6) 開催要項発表から本選までの流れは、別紙 全体スケジュール をご覧ください。
- (7) 開催要項等はコンクリート甲子園ホームページからもダウンロードできます。  
コンクリート甲子園 HP : <https://www.zennama.or.jp/koushien>
- (8) その他、問い合わせは実行委員会事務局までお願いします。



## 10 供試体等送付について

- (1) 送付・持参ともに **14:00~16:00** の時間指定となります。必ずお守りください。
- (2) 送付物は①供試体(予選2本、本選3本) ②受領書 ③デザイン後供試体写真(本選のみ)。
- (3) 予選、本選ともに、**受領書を必ず同封ください**。持参の場合、**受領書を必ずご持参ください**。  
また、実行委員会事務局までご連絡をお願いします。
- (4) 予選の場合も同様の方法で**受領書**の送付をお願いします。
- (5) 予選で使用した供試体および送付時の梱包類は、**すべて会場で処分します**。
- (6) 送付の場合、配達にかかる日数を考慮ください。
- (7) 着払い不可。**(失格扱いとなります。)**
- (8) 郵送先: **〒273-0012 千葉県船橋市浜町2丁目16番1号**  
**全国生コンクリート工業組合連合会 中央技術研究所**  
**TEL : 047-433-9492 FAX : 047-431-9489**

## 11 その他

- (1) プレゼンテーション部門で使用した PowerPoint データおよび供試体デザイン、集合写真等大会の記録のため、作成チームが分かる状態でコンクリート甲子園の広報等に使用することがあります。
- (2) 大会中記録用として写真ならびに動画撮影を行います。
- (3) 大会の写真ならびに動画は広報等に使用することがあります。
- (4) デザイン部門の入選作品等に関しての著作権はコンクリート甲子園事務局に帰属します。  
ただし、著作者人格権は著作者に帰属しています。
- (5) 入賞者はコンクリート甲子園事務局による入賞作品の利用に関して、著作者人格権に基づく権利行使をしないものとします。



第19回コンクリート甲子園実行委員会事務局  
兵庫県立豊岡総合高等学校内 足達 義弘  
〒668-0023 兵庫県豊岡市加広町6番68号  
TEL 0796-22-7177  
E-mail:yoshibbospace@hyogo-c.ed.jp